

神奈川県セーリング連盟への抗議文

平成 28 年 9 月 8 日 神奈川県セーリング連盟のホームページに会長名で「桑名眞彦氏のハーバーマスター職位の復権を願う署名のお願い」とする署名活動が掲載されました。

この内容に関しては、異なった事実により利用者皆様の不安を煽るとともに、弊社の組織運営に干渉する重要な問題であります。そこで、9 月 12 日付けで神奈川県セーリング連盟会長に抗議文を提出いたしました。

次のとおり抗議文の要旨を掲載しましたので、利用者の皆様におかれましても、正確な事実関係に基づき、ご理解いただきますようお願いいたします。

今後とも、江の島ヨットハーバーの安全で快適な運営管理をしっかりと行ってまいります。

署名活動に対する疑義と抗議について(要旨)

1 署名活動は不当な人事介入

- ハーバーの安全体制などについて、事実と反し徒に利用者の不安を増長するもので、また、会社の人事権、組織運営に関わる問題について、不当に干渉するものであり、看過できない。
- 退職後の桑名社員の処遇については、本年 3 月 11 日に神奈川県セーリング連盟会長の要請もあって、現在の職（顧問、非常勤勤務）としたものであり、今回、事前に何の相談もなく異を唱えるのは信頼関係にもかかわるゆゆしき問題である。
- 署名活動は、9 月 1 日の人事異動（息子の転出、新しいスタッフの転入）に不満を持った桑名顧問から会長への要請に基づくものであり、何故、会社の人事に神奈川県セーリング連盟が介入してくるか不可解である。

2 9 月 1 日の人事異動の目的

- 今回の人事異動では、ポート部門に 2 名を増員し、1 名（桑名顧問の息子）を内部異動させたが、これはポート部門に現業を除くと正規社員が親子 2 名しかおらず、また、年齢構成も中堅社員がいないため、組織の適正なバランスを保つために行った。
- 前ハーバーマスターは残念ながら後継者を育成せず、何度も会社の規定を破るなど、長期在職の弊害も生じており、社内のコンプライアンスを守り、組織の風通しを良くする必要もあった。
- 定年を迎えた社員が元の職を離れ、後輩たちがその業務を継承していくのは、どの組織にとっても当然であり、外部の圧力等で元の職に戻すなどということでは、継続的、安定的な業務運営ができず、組織の衰退を招くものであり、一般社会ではありえない。

3 ポート管理業務の更なる強化

- 当社は、もとより、ハーバーの安全管理については万全を尽くしており、4月以降もハーバーの管理業務は問題なく実施している。
- 安全管理は個人一人に対応できるものでなく、組織全体に対応していくものである。
- 9月からは、さらに、経験者（船長職、消防のレスキュー専門家）を増員して、また他の社員も実地訓練を行うなど安全管理について強化を図っている。

4 連盟の懸念事項に対する事実確認

- 連盟が懸念するという以下の点について、事実の確認を求める。
 - (1) 安全性の見地
 - 「9月から桑名氏以外に海上レスキューに従事できる社員はいない」としているが、従来から、当社のベテラン社員はレスキューを実施しており、9月1日に転入した船長職や海上レスキューを行っていた社員もその経験から十分に対処できる。他の社員もレスキューを補助し、桑名個人だけでなく組織で対応できる体制を組んでいる。
 - (2) セーラーと施設との安全管理
 - 「信頼できるハーバースターの不在は、今後のハーバー運営に支障をきたす恐れがある。これはハーバー管理会社の責任、県の責任である」としているが、当社は4月からハーバー管理の経験のある管理部長をハーバースターとして束ねさせ、また、ポートの業務については、ベテランの社員をまとめ役として、中堅社員2名の3人でその機能を十分に果たしている。
 - (3) セーリング競技の見地
 - 「今後、オリンピックが予定され、多数の国際大会を含む大規模なレースの実施に際して、艇やボートの持ち込み、コンテナを現地で扱う職員が不在であり、国際ヨットハーバーとして信用問題に係る事態」としているが、現在、県からはオリンピックに関しての業務については、どこが行うのか明確に示されていない状況で、この問題は、まず、県が判断する問題である。
 - 当社としては、指定管理業務はしっかり行うとともに、オリンピックに向けてこうした業務が割り当てられても十分な対応ができるようにするため、9月1日の人事異動で組織強化を図った。

5 透明性のある対応を

- 県下のセーリング競技をまとめていく一般社団法人として、公正な立場で事業を行うべき団体が、民間会社の組織運営に介入することが適正なのか。
- この署名活動に抗議するとともに、事実関係を明確にし、透明性のある対応を求める。

平成28年9月16日

株式会社湘南なぎさパーク